参議院外交防衛委員会質問要旨

1 条約について 【河野外務大臣】

- 1) 我が国の投資協定では対外直接投資残高の約 69%がカバーされ、租税条約のカバー率 99%と比べ、低いカバー率となっている。どのようにカバー率を引き上げるのか?
- 2) 投資協定の締結におけるアルメニア共和国のカントリーリスク判断の重要性に ついて

2 米国戦略態勢委員会の文書について

【河野外務大臣】

- 1) オバマ政権による「核態勢の見直し」(NPR) 策定に伴い、米議会に設置された「米国の戦略態勢に関する議会委員会」(戦略態勢委員会)の記録の開示について、河野外務大臣は「戦略態勢委員会委員などに確認した結果、会合の公式な記録は作成していないことを確認した」旨答弁した。 私が訪米し、米平和研究所の事務局長だったポール・ヒューズ氏に会ったところ、記録は存在するとの話を伺った。 外務省はどんな確認を行ったのか。
- 2) この委員会の委員であったモートン・ハルベリン元大統領特別補佐官もヒューズ 氏も日本政府が配布した資料については間違いない、と認めているがいかに。
- 3) 1981 年 9 月 8 日の参議院外務委員会において、当時の外務省北米局外務参事官は、辺野古弾薬庫に核兵器を整備する能力を有する部隊が配置されていることを認めている。現在、辺野古弾薬庫に所在する部隊の役割・任務について、核兵器を整備する能力を有する部隊配置の有無も含め、明らかにされたい。

4) 昨年11月9日の日米合同委員会合意により、辺野古弾薬庫4棟の建て替えが合意された。工事の目的・工期、日本側が工事費用を負担する理由について明らかにされたい。

【小野寺防衛大臣】

3 朝鮮半島問題 【河野外務大臣】

- 1) 日朝首脳会談を目指すならば、平壌宣言をどう取り扱うのか?
- 2) 金正恩委員長が「拉致問題は解決済み」としているのに対し、どう応えるのか?
- 3) また、「何故日本は直接言ってこないのか」と言っているのに対し、どう応じるのか?
- 4) 2002年9月小泉訪朝の際に、当時、外務省は、拉致被害者の安否リストについて、これが朝鮮赤十字会から日本赤十字社への文書であったのにもかかわらず、これを勝手に開封し、かつ、都合のよい発表を行った事実がある。このことは、その後の日朝関係に影響していないか?
- 5) 日中韓共同宣言にCVIDが盛り込まれなかった理由は何か?
- 6) 米朝首脳会談に関し、ポンペイオ国務長官は「米からの投資や体制保証も」と発言する一方で、ボルトン大統領補佐官は「北は、核兵器以外の弾道ミサイルや生物・化学兵器についても廃棄すべき」と発言している。こうした異なる発信に関して、日本は自らの国益を守るためにどう対応するのか?